



市のホームページに掲載中の保育士募集広告

保育士の確保策は
答 応募に向け頑張っていく

河田 美穂 議員
 (公明党)

ストーマ装具の備蓄保管を
答 企業との提供の協定を検討

櫻井 立志 議員
 (公明党)



小型家電回収ボックス
(市役所庁舎2階)

○ 地震による電気火災の発生を防ぐため、感震ブレーカー設置費の助成をしては。 (消防長) 感震ブレーカーにはさまざまなタイプがあり、機器によっては、誤作動の恐れなどの課題もあることから、国や業界の動向を見据え、今後、広報のあり方、助成制度について研究していきたい。

○ 災害時、オストメイトのために、ストーマ装具を避難所の備蓄品として保管してはどうか。また、本市のオストメイトは何人いるのか。 (健康福祉部長) 障害者手帳を持っているオストメイトは92人。ストーマ装具は、個人ごとに種別やサイズに違いがあり、備蓄することは難しい。

○ 国は、事業者団体等の物資供給協定の締結を勧め

○ 乳がん検診の受診率向上、早期発見・治療につなげるため「乳がん自己検診用グローブ」を配布すべき。 (健康福祉部長) 健康教室やイベントにおける啓発グッズとして活用することも考え、他市の事例を参考にしていく。

○ 待機児童をなくすための保育士確保策は。 (市長) いろいろな角度からの保育士確保が大切。応募に向けて頑張っていく。

○ 待機児童になったために、ファミリーサポート、一時的保育事業、認可外保育施設などを利用される方に助成をすべき。 (市長) 今も検討しているが、実態をもう一度確認する中で、今後は、具体的な考えでの検討もするよう指示したい。

○ 待機児童対策として、家庭的保育・小規模保育など地域型保育、企業内保育所開設・拡充への働きかけなども考えるべき。 (健康福祉部長) 地域型保育は、3歳で卒園した後の保育のあり方が課題。企業内保育所は、開設等の相談に積極的に対応し、地域の方々の受け入れを検討するよう働きかけ

○ 就学援助の入学準備金は、入学前に支給すべき。 (教育部副部長) 入学までの支給に向け事務を進めている。

○ カーブミラーの清掃および、特に危険度が高い場所は、曇りにくいタイプへの交換を早期にすべき。 (建設部長) 十分に検討、工夫する。

いるが、本市ではどうか。 (危機管理監) 災害時における福祉用具等の提供協力に関する協定の中に、ストーマ装具も入れるよう検討したい。

○ 災害時に備え、個人の装具を市役所で預かる事業を実施している自治体もあるが、本市でも導入してはどうか。 (健康福祉部長) 実施自治体に保管方法など聞いてみたい。

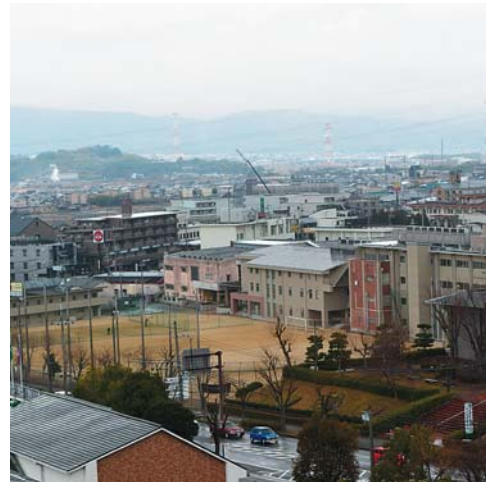
○ 本市では、平成26年から、使用済み小型家電回収事業を実施している。これまでの回収状況は、また、リサイクルした小型家電で東京オリンピックのメダルを製作するプロジェクトに参加しては。 (市長) 3年間で約13トンを回収。メダル製作事業には、本市も参加している。さらに広報など周知徹底に努める。



三山木小学校

三山木小の体育館の整備を
答 支障がでないよう対応

岡本 亮一 議員
 (共産党)



田辺中学校

本市のいじめ問題の動向は
答 認知件数は896件

上田 毅 議員
 (一新会)

○ 全国で学校におけるいじめ問題が起きている。年々陰險極まりなく、特に携帯においてツイッターやライン等で周りに広め、精神的に追い込むいじめが多発している。本市の動向および対策は。 (教育部副部長) アンケートによる認知件数は小学校で835件、中学校で61件。前年より約90件減少している。

○ 経常収支比率97.2%という厳しい状況を改善するために、企業誘致が必要では。また、財政豊かな市政運営および市内企業の雇用率を上げるための対策は。 (建設部長) 「土砂崩れ注意」の看板を設置し、注意喚起を行っている。今後も引き続き現地の状況を注視し、通行者への周知による安全対策を講じたいと考える。

○ 三山木小学校の児童数増加により運動場や体育館が手狭となり、体育の授業や、イベント(運動会・文化の集い・入学式・卒業式等の式典)、部活動等に支障をきたしている。学校設置基準に基づき、必要な運動場の面積を確保するためにも隣接地に体育館の建て替えを検討すべき。 (教育部副部長) 学校において年間指導計画の工夫をいたすなど、安全面にも配慮する中で教育活動に支障がでないよう対応している。

○ 三山木留守家庭児童会では専用施設の定員を超え、学校施設で受け入れている。新たな専用施設の設置を。 (教育部副部長) 新たな専用施設の設置は考えていない。

○ 交通安全対策について。 (建設部長) 30年1月には修繕を完成したい。

○ 同志社山手中央から同志社山手南交差点までの間(北側)において、自転車歩行者専用道路のインターロッキングがめくれ上がり危険である。事故が起らないよう早急に修繕すべき。 (建設部長) 30年1月には修繕を完成したい。

○ これから私を含め、職員一同しっかり財政基盤をつくらなければならない。いろいろな提案いただいたことも十分参考にして、いろいろな形で住みよいまちをつくらせていきたいと考えている。

○ 去年も同じ質問をしたが、打田区内の市道付近で土砂崩れが起きかけている。隣接する市道は通学路になっており、児童の通学中に土砂崩れが発生した場合の安全義務はどうか考えているのか。 (建設部長) 「土砂崩れ注意」の看板を設置し、注意喚起を行っている。今後も引き続き現地の状況を注視し、通行者への周知による安全対策を講じたいと考える。